

〈第4回 住民説明会に関する個別相談会時のご意見・ご質問へのご回答〉

ご意見・ご質問	ご回答
参加人数が減っているのは、市民が諦めているのか、あるいは反対意見が先鋭化しているのか。説明会に参加している面々が■■■の事業とほぼ同じであり、アプローチがこれで良いのか疑問。市民合意を得るまでのロジックが見えず、今の伝え方では限界があるのではないかと。	ご指摘を真摯に受け止めております。参加人数の減少は、市民の皆様の「諦め」や議論の固定化の表れである可能性があり、現在の説明会形式や伝え方が限界に達している点は重要な課題だと認識しております。今後は、現在のアプローチが最善か検討しつつ、根室市様と協議を重ねてまいります。
工事およびO&M会社は怎么样了。変更ない場合、■■■の事業と一体と捉え、道庁に相談したい。	■■■町の事業者との資本関係は一切ございません。施工会社の選定にあたっては、透明性を確保するため競争入札（比較検討）により決定しております。また、O&M会社については、住民の皆様のご意見を踏まえ、根室市に拠点を置けることを重視して選定いたしました。
第3回説明会で使用された資料の著作権問題（無断転載）など、進め方が緩い。信頼関係を築くのは非常に厳しい状況ではないか。	ご指摘を真摯に受け止め、資料作成における著作権への配慮が欠けていたことを深く反省しております。ネット上の画像は出典を入れれば使用可能との甘い認識があり、■■■や■■■へは速やかに報告し、謝罪を済ませております。
景観の捉え方は個人差が大きく、落とし所が難しい。絵で隠すという案は、逆に景観を壊すのではないかと。■■■岡の事業者は、反対の強いエリアからパネルを除去するなどの対応をしていた。	他の方々からの同様の意見も踏まえ、北側のパネルを1列外す等の配置見直しを検討したいと考えております。一方で、良かれと判断した提案が「独断で決めるな」「議論が不十分」といった反発を招くこともあり、対応に苦慮しているのが実情です。合意形成のプロセスを軽視せぬよう、根室市様と協議を重ねてまいります。
地域貢献策などは、事業者と市民だけでなく、行政も一体となって議論すべき。行政が「事業者が案を出せば協議する」と距離を置いているのはおかしい。市も一緒に市民の声を聞き、判断するのが筋ではないか。	貴重なご意見をいただき、誠にありがとうございます。根室市様と協議を重ねてまいります。
根室市としては、今後はメガソーラーではなく、屋根上や民家への設置で数値を上げていく方針ではないかと。国も乱開発を抑制する方向に舵を切っており、今の状況で強引に進めるのは厳しいのではないかと。	国のスタンスが地域合意を重視し、乱開発を厳しく取り締まる方向であることは理解しております。
景観への影響を示す際、■■■の事業者は3D動画などでこの地点からこう見えるという動的な資料を作っていた。もっと具体的に分かりやすい視覚資料を示すべき。	貴重なご意見をいただき、誠にありがとうございます。可能な限り対応させていただきます。
公園側からの景観をどう考えるかが大きな課題。今のやり方のままでは同じことの繰り返しになる。役所を巻き込むしかないのではないかと。	公園側からの景観維持は、本事業における重要課題であると深く認識しております。ご提案の通り、本件は弊社単独で解決できるものではなく、行政とのより深い連携が不可欠です。景観への配慮と地域貢献の両立に向け、根室市様を交えた協議を強化し、誠心誠意取り組んでまいります。
フェンスに絵を飾る案があるが、逆に注目を集めてしまうのでは。また、根室は風が非常に強く、過去には学校の屋根が飛んだこともある。立派なフェンスにすると、基礎ごと風で倒れる心配はないか。	当該地域が強風地帯であることは十分に認識しております。安全性を最優先とし、基礎コンクリートを通常よりも強化するなど、設計コストの増加を厭わず、強風にも耐えうる設備を設置いたします。
防犯カメラ（360度）で近隣住民のプライバシーが侵害されないか。	設置するカメラは、原則として敷地内の安全管理を目的とするものですが、地域の防犯向上にも寄与したいと考えております。万一の事態には、警察等の要請に応じた録画データの提供など、地域の安全確保に最大限協力してまいります。
なぜこの場所なのか。市街地に近いこの場所が適正とは思えない。反対意見を出しても、案を変えて「いつまでも諦めるのを待たれている」ような感覚がある。	不信感を与えてしまった点は深く反省しております。着工時期につきましては、地域の皆様との合意形成が前提であり、現計画を一時的に押し進めるつもりはございません。本箇所を選定した理由は、日照条件や気温の面で技術的に極めて発電効率が良く、事業継続性の高い優良地であるという事実に基づいております。
地元貢献策としてバッテリーだけでは弱い。ブラックアウトの経験から言えば、自衛隊のような簡易お風呂や、家電が使える仕組みの方が助かる。また、運動公園の歩道の劣化修繕や夏場の水路のメンテナンス（子供たちの遊び場）が実施出来ないか。	地域貢献策への貴重な具体案をいただき、誠にありがとうございます。従来の蓄電池設置のみならず、より汎用性が高く、有事の際に直接皆様の生活を支えられる設備の提供を前向きに検討いたします。いただいたご要望を整理した上で、根室市様と協議を重ねてまいります。
2030年以降、大量のパネルが放置されるのではないかと。リサイクル技術が追いついていない状況でパネルを増やさないとほしい。	将来的なパネル放置や廃棄への懸念は、極めて重要な課題であると認識しております。まず、不法投棄や放置は絶対に発生させないことをお約束いたします。将来的なリサイクル技術の進歩に期待する一方、現状でも法令に基づき、将来の廃棄費用を確実に積み立てる仕組みを構築しております。